

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第5区分
【発行日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【公開番号】特開2001-47925(P2001-47925A)
【公開日】平成13年2月20日(2001.2.20)
【出願番号】特願平11-220695
【国際特許分類】

B 6 0 N 3/04 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N	3/04	A
B 6 0 N	3/04	C

【手続補正書】
【提出日】平成18年6月27日(2006.6.27)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】 表面に毛羽立ち繊維層を有するマット本体を備え、
熱可塑性樹脂からなるシート基材層の下面に着色層が積層された成形用シートが、前記マット本体に重ね合わされた状態で、前記成形用シートの周縁部を含む所要部が加圧加熱されることにより、前記毛羽立ち繊維層が圧潰されるとともに、その圧潰状態の毛羽立ち繊維層に、前記成形用シートの所要部が融着一体化されて、そのシートにより樹脂凹凸板が形成されてなることを特徴とする樹脂凹凸板付きマット。

【請求項2】 表面に毛羽立ち繊維層を有するマット本体と、
熱可塑性樹脂からなるシート基材層の下面に着色層が積層された成形用シートとを準備し、
前記マット本体上に前記成形用シートを重ね合わせた状態で、前記成形用シートの周縁部を含む所要部を加圧加熱することにより、前記毛羽立ち繊維層を圧潰するとともに、その圧潰状態の毛羽立ち繊維層に、前記成形用シートの所要部を融着一体化して、そのシートにより樹脂凹凸板を形成するものとした樹脂凹凸板付きマットの製造方法。